Energia

報　道　資　料

平成17年3月30日
中国電力株式会社

島根原子力発電所2号機の運転再開について

当社島根原子力発電所2号機（沸騰水型，定格電気出力82万キロワット）は，通常運転中のところ，3月17日，Ｂ－原子炉再循環ポンプメカニカルシール（軸封部）のシール機能低下に関するパラメータ(メカニカルシール水出口流量)のわずかな変化を確認しました。

本事象は，直ちに原子炉再循環ポンプの運転に支障を与えるものではありませんが，念のため原子炉を停止して当該メカニカルシールを取り替えることとしました。

（3月25日お知らせ済み）

このため，3月25日19時から出力降下を開始し，3月26日1時に発電を停止しました。

点検調査の結果，第1段メカニカルシールのシートリング表面に浅い筋状の傷が確認されました。この傷をとおしてメカニカルシール水がリークし，監視パラメータの変化が生じたものと推定しました。

このことから，原因はメカニカルシール水や炉水に含まれた微細な異物またはメカニカルシール組み立て時の微細な異物の混入により，シートリング摺動面に傷がつき進展し，メカニカルシールの機能が低下したものと推定しました。

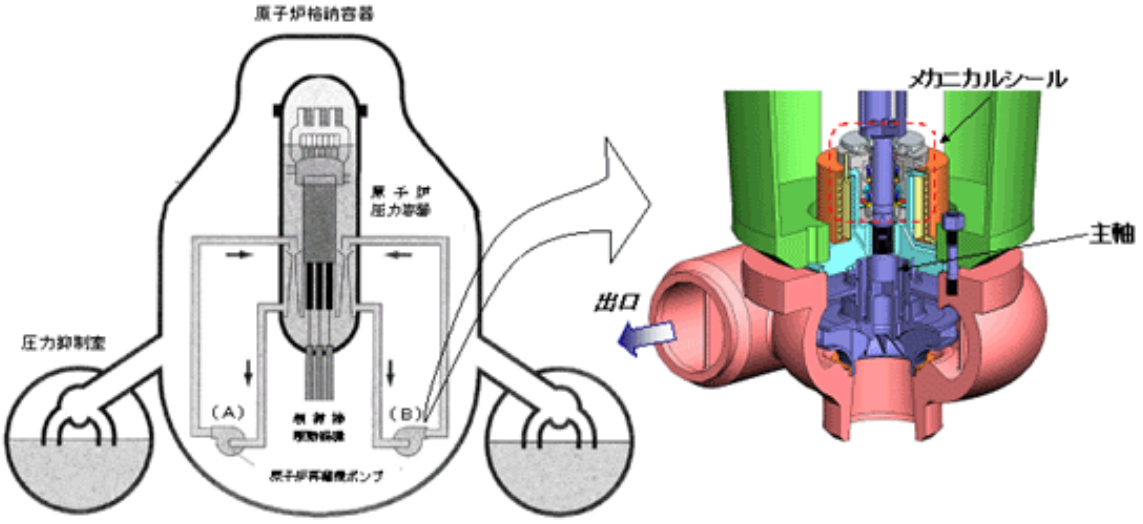
このため，当該メカニカルシールを新品に取り替えました。

本日15時に原子炉を起動し，Ｂ－原子炉再循環ポンプの運転状況を確認したうえで3月31日に発電を再開する予定です。

以上

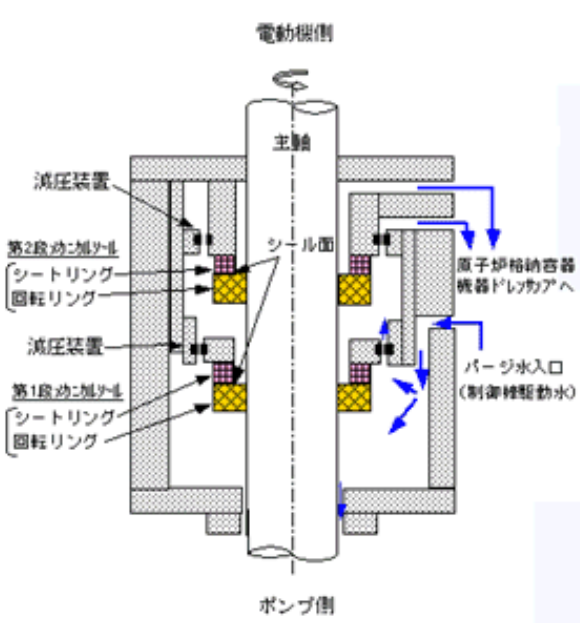
添付 原子炉再循環ポンプメカニカルシール概要図

添付

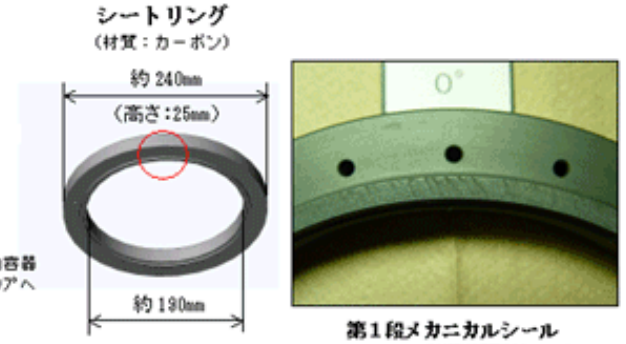


原子炉格納容器内概略

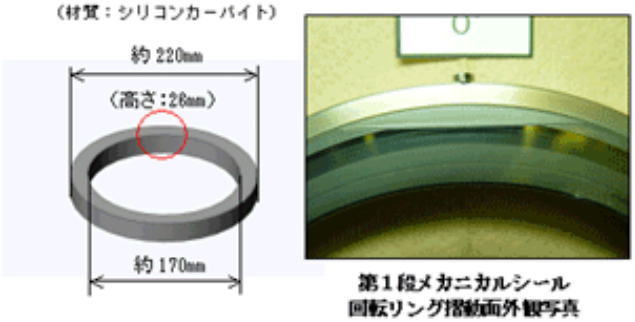
原子炉再循環ポンプ鳥瞰図



原子炉再循環ポンプメカニカルシール概要図



第1段メカニカルシール
シートリング摺動面外観写真



第1段メカニカルシール
回転リング摺動面外観写真